

野毛山動物園 ミヤコカナヘビの展示を開始します

令和6年5月8日（水）からミヤコカナヘビの展示を爬虫類館にて開始します。

ミヤコカナヘビは、沖縄県宮古島市（宮古島、池間島、伊良部島等）に生息する固有種で、生息地の減少や外来生物による捕食等で個体数が激減したことに伴い、平成28年に「種の保存法」における国内希少野生動植物種に指定され、捕獲や販売などが厳しく規制されている絶滅危惧種です。また沖縄県文化財保護条例における、沖縄県指定の天然記念物にも指定されています。

野毛山動物園では、環境省と公益社団法人日本動物園水族館協会（JAZA）が締結した「生物多様性保全の推進に関する基本協定書」に基づく同種の生息域外保全活動に参画しており、展示を通じて同種の保全について普及啓発するとともに、生息域外保全活動に今後も積極的に取り組んでまいります。



※動物の健康管理上の理由で展示時間の変更や中止となる場合があります。

※動物の居場所によって、見えにくい場合もございます。



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会



お問合せ先

野毛山動物園 園長 田村 理恵 Tel 045-231-1307

【参考資料】

1 ミヤコカナヘビについて

和名	ミヤコカナヘビ
英名	Miyako grass lizard
学名	<i>Takydromus toyamai</i>
分類	有鱗目 カナヘビ科
分布	沖縄県宮古島市（宮古島、池間島、伊良部島等）
形態	全長はオスが約 29cm、メスが約 27cm で、尾が体の 7 割を占めています。 体は細身で、鮮やかな緑色をしています。
生態	草地に生息していますが、農耕地、住宅地周辺の空き地のような環境でも見られることがあります。昆虫類・クモ類などを食べています。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	EN（近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種）
当園飼育頭数	19 頭（性別不明） （令和 6 年 3 月 31 日現在）
国内飼育園館	7 園館 459 頭 （令和 5 年 11 月 31 日現在）

2 野毛山動物園について

入園料：無料

開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

休園日：毎週月曜日（祝・休日の場合は翌日）※5 月・10 月は無休、12/29～1/1

交通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩 15 分、または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ 京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分

URL：<https://www.hama-midoriinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>

住所：横浜市西区老松町 63-10

問合せ先：045-231-1307